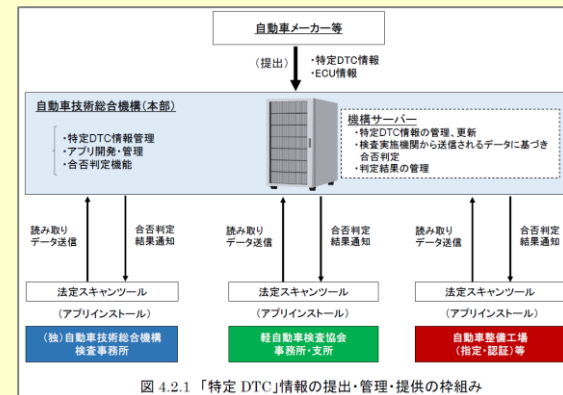
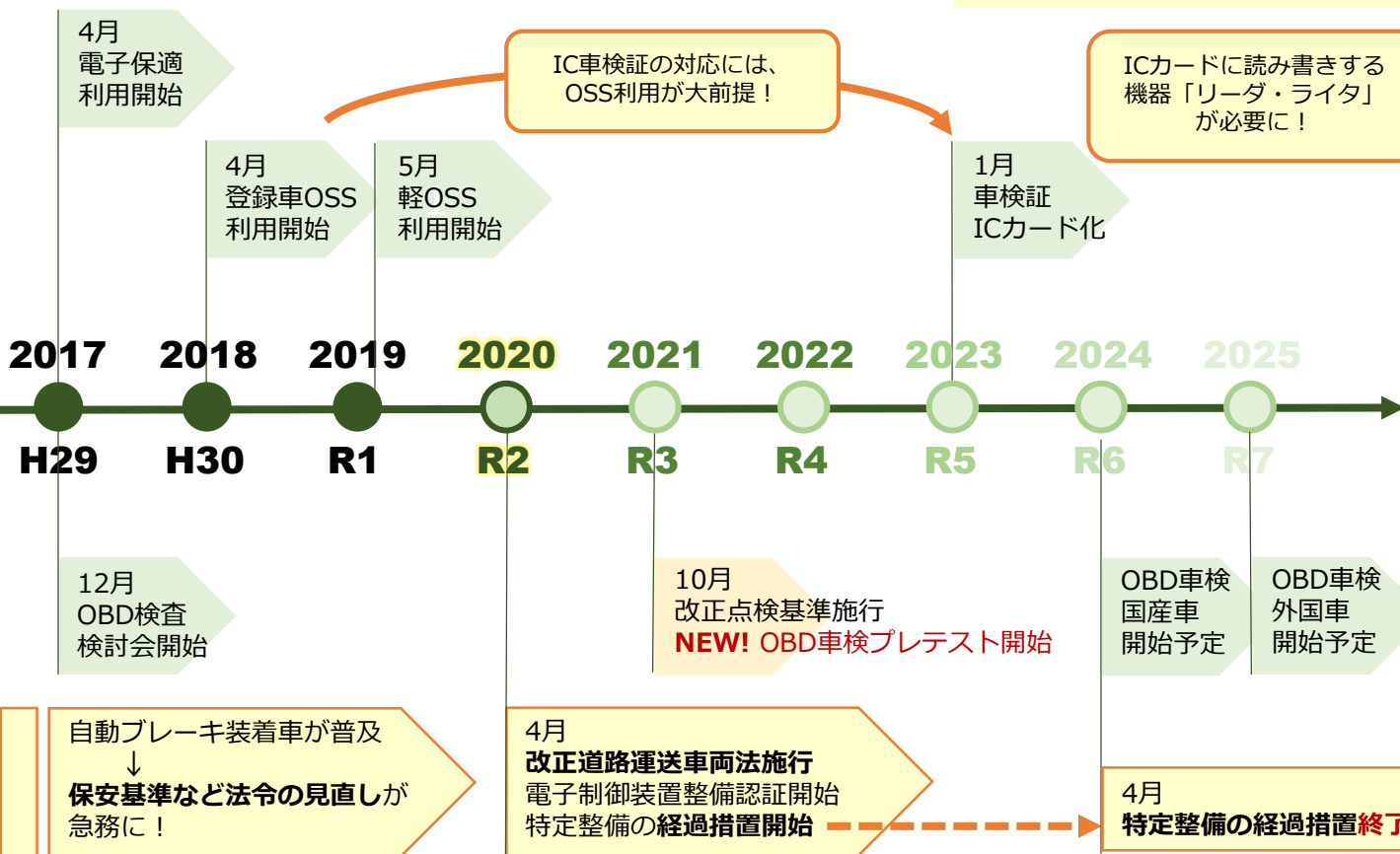


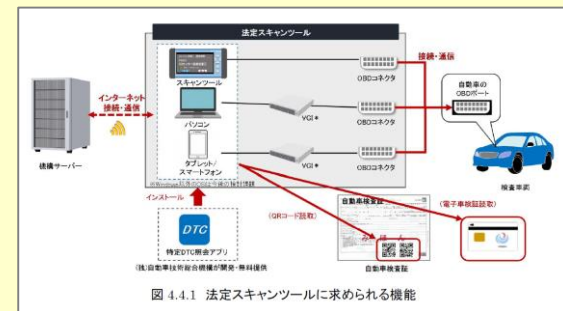
【2020年10月版】 自動車車検マーケット ロードマップ

～OSS (ワンストップサービス)、特定整備認証、OBD車検など～

NEWS : 2021年10月から、OBD車検のプレテストを開始。



情報管理費用は1台につき400円。



車載式故障診断装置を活用した自動車検査手法のあり方について(最終報告書)より
<https://www.mlit.go.jp/common/001279097.pdf>

現在話題になっている「特定整備対応」や「OBD車検」は、10年以上も前から検討されていました。国土交通省などの公開資料で今後の動向を予測できます。

H31年3月、車載式故障診断装置を活用した自動車検査手法のあり方について、「最終報告書」が発表されました。
<https://www.mlit.go.jp/common/001279097.pdf>

OBD車検の開始は、国産車でR6年(2024)となっていますが、支局への持ち込み検査を対象にR3(2021)年10月にはプレテストが開始されます。

検査をするごとに、機構サーバーへ情報を取りに行く必要があります。この費用が、1台につき400円となるそうです。